

2017年度（平成29年度）新規療育児募集

こども発達支援センターSunは、大阪府の療育拠点、自閉症児支援センターとして出発し、開所より12年が経ちました。個別療育を経験したこどもたちは思春期を迎え、年齢特有の悩みや新しい課題に直面しているのかもしれませんが。こども発達支援センターSunでは、次年度から「グループ療育」という形式で、自分らしくいられる居場所の発見、自立生活にむけて行動や感情をコントロールする、社会性の向上を目指す取り組みを始めます。次年度は取り組み開始初年度ということもあり、対象者枠が限定的になっておりますが、今後より幅広い方々に利用して頂けるよう、職員一同努力して参ります。

1 実施場所および利用時間：

富田林市市民会館（レインボーホール）1階、また、地域資源を活用して活動します。
利用曜日は、土曜日、午前クラス 10：00～12：00
午後クラス 13：00～15：00

*原則、1グループ5人程度を予定していますが、グループ分けは発達検査の結果や年齢、本人のグループ活動へのニーズを考慮して編成し、月1回～2回の活動を予定しています。

*個別での活動が必要な場合は、利用時間が変わることがあります。

2 対象：次の要件①②③④⑤をすべて満たす人

- ① 大阪府内在住の小学校3年生～中高生
- ② 自立通所もしくは保護者・支援者の方と4月～H30年3月まで通所できる人
- ③ 当法人内のこども発達支援センター（Sun・mum・手をつなGo！など）で療育を受けたことがある人
- ④ 高機能自閉症・アスペルガー症候群などの児童
- ⑤ グループで「話し合う」をしてみたい児童

なお、自己理解や進路選択といったテーマでこども同士が学びあい、意見交換する機会を提供する予定です。本人の参加動機なども利用決定の参考とさせていただきます。

3 利用料金：

- ① 放課後等サービス利用について国が定める利用者負担額。お住まいの市町村にて通所受給者証の申請を行って頂く必要があります。
- ② 別途、プログラムごとの療育の実費として定める利用料。
上記、①②を徴収させていただきます。
また、保護者研修（別途費用が必要）を年間5回程度予定しております。

4 療育の流れ

事前の情報収集 WISC-IV・K-ABC・K式発達検査などの結果の聴取、質問紙による



面談 初回面談、本人同席、家族のニーズの聞き取り



評価 発達検査をうけたことがない方には、別途費用にて検査を実施



説明面接 療育についての説明、検査を行った方には検査結果の説明



放課後等ディサービス支援計画に基づくグループ療育